

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年11月2日(2023.11.2)

【公開番号】特開2023-138791(P2023-138791A)

【公開日】令和5年10月2日(2023.10.2)

【年通号数】公開公報(特許)2023-185

【出願番号】特願2023-130657(P2023-130657)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

A 6 3 F 7/02 3 1 6 D

【手続補正書】

【提出日】令和5年10月25日(2023.10.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

判別を実行可能な判別手段と、

その判別手段による判別結果を示すための識別情報を表示可能な表示手段と、

その表示手段に表示される前記識別情報を動的表示させることができ可能な動的表示手段と、

その動的表示手段により動的表示される前記識別情報の動的表示態様を決定することができる動的表示態様決定手段と、

前記表示手段に特定の前記判別結果を示すための前記識別情報が表示された場合に、遊技者に有利となる特典を付与することが可能な特典付与手段と、を有した遊技機において、

第1状態と、その第1状態とは異なる第2状態と、に変位可能な操作手段と、

作動演出を実行することが可能な作動演出実行手段と、を有し、

前記第2状態に変位された前記操作手段は、操作されていないことに対応して前記第1状態へと変位可能に構成されており、

前記遊技機は、少なくとも前記操作手段の操作が有効と判別されない特定期間に前記操作手段が前記第1状態である状況下で所定事象が発生し、その所定事象が発生した後の所定のタイミングで前記操作手段が前記第1状態である場合には、前記作動演出として前記操作手段が前記第1状態であることに対応する第1作動態様の第1演出が実行可能に構成されていることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

40

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

本発明は、パチンコ機などの遊技機に関するものである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

50

【補正の内容】**【0002】**

従来より、パチンコ機などの遊技機では、遊技盤面上に設けられた始動口に遊技球が入球すると、遊技の当否が抽選され、その抽選結果が当たりであった場合に、遊技者に有利となる特典遊技が実行されるものがあった。抽選結果を報知するための演出として、遊技者が操作可能な操作手段を操作することで、演出を可変させることで、遊技者が遊技に直接参加できるように構成されているものが提案されている。

【手続補正4】**【補正対象書類名】明細書****【補正対象項目名】0003**

10

【補正方法】変更**【補正の内容】****【0003】****【特許文献1】特開2013-090780号公報****【手続補正5】****【補正対象書類名】明細書****【補正対象項目名】0004**

20

【補正方法】変更**【補正の内容】****【0004】**しかしながら、遊技の興趣が低下するという問題点があった。**【手続補正6】****【補正対象書類名】明細書****【補正対象項目名】0005**

30

【補正方法】変更**【補正の内容】****【0005】**本発明は、上記例示した問題点等を解決するためになされたものであり、遊技の興趣向上できる遊技機を提供することを目的とする。**【手続補正7】****【補正対象書類名】明細書****【補正対象項目名】0006**

40

【補正方法】変更**【補正の内容】****【0006】**

この目的を達成するために本発明の遊技機は、判別を実行可能な判別手段と、その判別手段による判別結果を示すための識別情報を表示可能な表示手段と、その表示手段に表示される前記識別情報を動的表示させることができた動的表示手段と、その動的表示手段により動的表示される前記識別情報の動的表示態様を決定することができる動的表示態様決定手段と、前記表示手段に特定の前記判別結果を示すための前記識別情報が表示された場合に、遊技者に有利となる特典を付与することが可能な特典付与手段と、を有し、第1状態と、その第1状態とは異なる第2状態と、に変位可能な操作手段と、作動演出を実行することができる作動演出実行手段と、を有し、前記第2状態に変位された前記操作手段は、操作されていないことに対応して前記第1状態へと変位可能に構成されており、前記遊技機は、少なくとも前記操作手段の操作が有効と判別されない特定期間に前記操作手段が前記第1状態である状況下で所定事象が発生し、その所定事象が発生した後の所定のタイミングで前記操作手段が前記第1状態である場合には、前記作動演出として前記操作手段が前記第1状態であることに対応する第1作動態様の第1演出が実行可能に構成されている。

【手続補正8】

50

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明の遊技機によれば、判別を実行可能な判別手段と、その判別手段による判別結果を示すための識別情報を表示可能な表示手段と、その表示手段に表示される前記識別情報を動的表示させることができが可能な動的表示手段と、その動的表示手段により動的表示される前記識別情報の動的表示態様を決定することができが可能な動的表示態様決定手段と、前記表示手段に特定の前記判別結果を示すための前記識別情報が表示された場合に、遊技者に有利となる特典を付与することができが可能な特典付与手段と、を有し、第1状態と、その第1状態とは異なる第2状態と、に変位可能な操作手段と、作動演出を実行することができがな作動演出実行手段と、を有し、前記第2状態に変位された前記操作手段は、操作されていないことに対応して前記第1状態へと変位可能に構成されており、前記遊技機は、少なくとも前記操作手段の操作が有効と判別されない特定期間に前記操作手段が前記第1状態である状況下で所定事象が発生し、その所定事象が発生した後の所定のタイミングで前記操作手段が前記第1状態である場合には、前記作動演出として前記操作手段が前記第1状態であることに対応する第1作動態様の第1演出が実行可能に構成されている。

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

よって、遊技の興奮を向上することができるという効果がある。

【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手續補正13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手續補正14】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

10

20

30

40

50

【手続補正 1 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 4

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】7 1 7 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【7 1 7 2】

1 0

パチンコ機（遊技機）

8 1

第3回柄表示装置（表示手段）

1 1 4

表示制御装置（動的表示手段の一部）

1 0 3 4 0

レバー部材（操作手段）

S 3 0 9

判別手段

S 3 1 2 , S 3 1 7

動的表示態様決定手段の一部

S 1 0 0 4

特典付与手段の一部

S 3 2 5 1

作動演出実行手段

10

20

30

40

50